

今回の住宅取得以外の借入内容に関する申出書（兼 既融資完済に関する念書）の書き方【記入例】

ご記入いただいた申出書は機械で読み取りを行います

● 本記入例および「今回の住宅取得以外の借入内容に関する申出書(兼 既融資完済に関する念書)」の(ご記入時の注意点)をお読みいただいた上で、ご記入ください。

● 本申出書は、借入申込書の「資金計画」欄の「その他の借入内容」欄および「住宅新築後も返済を要する土地取得費の借入金」欄に含まれないものをご記入ください。

借入内容の記載にあたっては、現在お借入中のローン等に加え、今回の住宅取得に伴うつなぎローンや住宅取得時までに借入予定の諸費用ローン等も併せてご記入ください。

● 次に該当する方で、現在お住まいの住宅に家賃または住宅ローンがある場合についてもご記入ください。

居住区分が親族居住用またはセカンドハウスの場合・単身赴任の場合・親子リレー返済を利用する場合で収入合算者が融資住宅に入居しない場合

● 黒いボールペン(油性)でご記入ください。また、申出書は複写式(3枚)となっていますので、強くご記入ください。

● 枠線からはみ出さないようご注意ください。記入内容が枠線外にはみ出ている場合、隣の文字との区別がつけられない場合がございます。

● 機械での読み取りのため、字を崩さず、楷書で丁寧に記入してください。また、判別が難しい数字(1と7等)は数字記入例に従ってご記入ください。(例1)

● 選択欄はチェック等ではなく、必ず丸くしっかりと塗りつぶしてください。(例2)

● 書き損じた場合は、訂正箇所にも二重線を引き、他の項目と重ならないよう注意して、正しい内容をご記入(またはご選択)ください。(例3)

(例1) 数字記入例

1234567890

(例2)

良い例

悪い例

(例3)

名義人

借入

申込入

収入合算者

記入日、氏名

1

20XX年1月23日

1 記入日

記入日現在の日付をご記入ください。

2 氏名

お申込みをする方が、ご署名ください。(本人確認資料(住民票等)と同一の表記でご記入ください)
※外国籍の方については、住民票等の氏名または通称名のうち、日本国内で通常使用している氏名をご記入ください。

1 今回取得する土地、建物に係る諸費用ローン

3

借入先

〇〇銀行

7

当初借入予定日

20XX年3月31日

8

金利

3.200%

4

借入名義人

申込入

収入合算者

5

商品名

〇〇諸費用ローン

6

当初借入予定金額

200万円

9

借入期間

35年

か月

10

年間返済額の1/12

7,921円

3 借入先

〇〇銀行、〇〇信用金庫、〇〇ファイナンス等、お借入先の金融機関名をご記入ください。

4 借入名義人

お申込人および収入合算者のうちお借入れの契約名義人となっている方をご選択ください。

5 商品名

今回取得する土地、建物に係る諸費用ローンの名称をご記入ください。
土地取得時、建物取得時、リフォーム工事完了時、のように複数のお借入れとなる場合は、それぞれ分けてご記入ください。

6 当初借入予定金額

お借入れの当初の借入予定金額をご記入ください。

2 月払い等のお借入れ(住宅ローン・つなぎローン・自動車ローン・教育ローン・携帯電話端末の割賦購入・その他商品の割賦購入など)

3

借入先

〇〇銀行

13

当初借入金額

2000万円

16

現在借入残高

1000万円

11

銀行借入

名義人

借入

申込入

収入合算者

12

借入金用途

借入金

住宅

つなぎ

車

教育

生活費

携帯割賦

商品割賦

その他

14

当初借入日

1998年9月7日

15

最終返済年月

2023年9月

10

年間返済額の1/12

79,221円

17

借入金用途

住宅

住宅以外

予定無

予定有(住宅売却)

予定有(住宅売却以外)

完済済

18

完済(予定)年月

20XX年6月

借入先

〇〇ファイナンス

当初借入金額

230万円

現在借入残高

180万円

銀行借入

名義人

借入

申込入

収入合算者

借入金用途

借入金

住宅

つなぎ

車

教育

生活費

携帯割賦

商品割賦

その他

当初借入日

2016年3月1日

最終返済年月

2021年3月

年間返済額の1/12

65,667円

借入先

〇〇モバイル

当初借入金額

5万円

現在借入残高

2万円

銀行借入

名義人

借入

申込入

収入合算者

借入金用途

借入金

住宅

つなぎ

車

教育

生活費

携帯割賦

商品割賦

その他

当初借入日

2017年6月8日

最終返済年月

2022年6月

年間返済額の1/12

1,568円

11

銀行借入

銀行からのお借入れの場合、ご選択ください。

(例)
銀行・信託銀行・信用金庫・信用協同組合・農業協同組合・労働金庫・住宅金融支援機構・日本政策金融公庫等

12

借入金用途

以下を参考に、該当する用途をご選択ください。その他を選択された場合は、()内に借入金用途を具体的に記入してください。

● 住宅

：お借入れが住宅ローンの場合にご選択ください。当該住宅ローンで取得した住宅を賃貸中または賃貸予定としている場合は、「4 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」欄にご記入ください。

● つなぎ

：今回取得する土地や住宅について、つなぎローンを利用されている場合にご選択ください。

● 車

：お借入れが自動車の購入のためのローンの場合にご選択ください。

● 教育

：お借入れがお子さま等の教育費のローンの場合にご選択ください。お申込人または収入合算者が、返済義務のある奨学金を返済している場合は、その他を選択いただいた上で、()内に奨学金とご記入ください。

● 携帯割賦

：携帯電話端末のローン、分割払い等の場合にご選択ください。タブレットやW-Fi機器の場合には「商品割賦」をご選択ください。

● 商品割賦

：お借入れが家電製品、家財、タブレット等の商品購入のローン、分割払い等の場合にご選択ください。

● 生活費

：お借入れが冠婚葬祭、旅行費用等の生活費に充てるためのローンの場合にご選択ください。

● その他

：お借入れが上記のいずれにも該当しない場合に選択いただき、()内に借入金用途を具体的に記入ください。

13

当初借入金額

お借入れの当初の借入金額をご記入ください。

14

当初借入日

お借入れの契約日をご記入ください。

15

最終返済年月

お借入れの契約上の最終返済年月をご記入ください。

16

現在借入残高

お申込日現在のお借入れの残元金をご記入ください。1万円未満は切り捨ててください。

17

完済(予定)有無

お借入れの完済(予定)の有無およびお借入れが住宅ローンの場合の当該住宅の売却予定有無について、以下を参考に該当するものをご選択ください。

<12借入金用途が「住宅」の場合>

● 予定無：今回取得する住宅へ入居した後も継続してお支払いをする場合にご選択ください。

● 予定有：住宅ローンで取得した住宅を売却して完済する予定の場合にご選択ください。また、以下の全ての書類を金融機関にご提出ください。

- 現在お借入れの住宅ローンの残高が分かる書類(例：残高証明書)
- 住宅売却(予定)額が分かる書類(例：売買契約書、媒介契約書 ※チラシは不可)
- ②の住宅売却(予定)額が①の住宅ローンの残高を下回る場合は、不足分の完済原資を証する書類(例：手持金による場合は、預貯金の通帳、新たに借入金が発生する場合は、金融機関からの借入承認通知書)

(注) ②および③に記入した完済予定のお借入れの完済原資を「8 完済予定のお借入れがある場合の完済原資」にご記入ください。

(注) お申込人または収入合算者の居住する住宅、単身赴任による親族居住の住宅に限ります。セカンドハウス、空き家、親族居住の住宅(単身赴任を除く)の場合は、契約手続き時までに当該お借入れを完済したことを証する書類を金融機関に提出いただき、完済を確認させていただきます。

● 予定有：住宅ローンで取得した住宅を売却する以外の方法で完済する予定の場合にご選択ください。また、今回の借入申込みの住宅ローンの契約手続き時までに、完済したことが確認できる書類を金融機関に提出いただき、完済を確認させていただきます。

(注) 完済予定のお借入れの完済原資を「8 完済予定のお借入れがある場合の完済原資」にご記入ください。

● 完済済：お借入れについて既に完済されている場合にご選択ください。

<12借入金用途が「つなぎ」の場合>

つなぎローンを利用される場合は、「予定有」をご選択ください。また、契約手続き時までにつなぎ資金であることを証する書類を金融機関にご提出ください。なお、完済したことを証する書類の提出は不要です。

<12借入金用途が「住宅」・「つなぎ」以外の場合>

● 予定無：今回取得する住宅へ入居した後も継続してお支払いをする場合にご選択ください。

● 予定有：今回の借入申込みの住宅ローンの契約手続き時までに借入れを完済する場合にご選択ください。また、契約手続き時までに当該お借入れを完済したことを証する書類を金融機関に提出いただき、完済を確認させていただきます。

(注) 完済予定のお借入れの完済原資を「8 完済予定のお借入れがある場合の完済原資」にご記入ください。

● 完済済：お借入れについて既に完済されている場合にご選択ください。

18 完済(予定)年月

完済済の場合は完済した年月を、完済予定の場合は完済予定の年月をご記入ください。ご契約どおりのお支払いを継続する場合の完済(予定)年月は、15「最終返済年月」欄と同じ年月をご記入ください。

※記載のない番号については、「1 諸費用ローン」欄を参照してください。

3 クレジットカードによるお借入れ(ショッピング(分割払い・リボルビング払い)・キャッシングなど)・カードローン

3借入先

〇〇銀行カード

11銀行借入

4名義人

申込人

収入合算者

19借入区分

20借入限度枠(借入枠)

16現在借入残高

〇ショッピング

〇キャッシング

●カードローン

万円

万円

万円

万円

万円

万円

23完済(予定)有無

〇予定無

●予定有

〇完済済

21借入金用途

旅行費用

22カード契約年月

2015年8月

10年間返済額の1/12

20,000円

18完済(予定)年月

20XX年6月

19 借入区分

ショッピング(分割払い・リボルビング払い(一括払いの場合は記入不要))、キャッシングまたはカードローンのうち、以下を参考に該当する区分をご選択ください。

- ショッピング: カード決済で商品を購入し、分割払いまたはリボルビング払いとした場合にご選択ください。
- キャッシング: クレジットカードのキャッシング機能を利用している場合にご選択ください。
- カードローン: 金融機関等で借入限度額(借入枠)を決めて契約し、所定的方式で分割して返済するローンを利用している場合にご選択ください。

20 借入限度枠(借入枠)

実際の借入金額ではなく、契約時に設定されている借入限度額(借入枠)をご記入ください。

21 借入金用途

借入金の用途をご記入ください。(例: 家電購入費用、冠婚葬費用、旅行費用等)

※記載のない番号については、「1 諸費用ローン」および「2 月払い等のお借入れ・カードローン」欄を参照してください。

4 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ

3借入先

〇〇銀行

11銀行借入

4名義人

申込人

収入合算者

24不動産担保設定

25●有担保

〇無担保

23完済(予定)有無

●予定無

〇予定有

〇完済済

13当初借入金額

12,000万円

16現在借入残高

7,000万円

14当初借入日

2009年9月20日

10年間返済額の1/12

350,000円

15最終返済年月

2044年9月

26賃貸戸(室)数

12戸(室)

18完済(予定)年月

20年月月

8借入先

〇〇クレジット

銀行借入

名義人

申込人

収入合算者

不動産担保設定

●有担保

〇無担保

完済(予定)有無

●予定無

〇予定有

〇完済済

13当初借入金額

15,000万円

16現在借入残高

14,000万円

14当初借入日

2017年3月3日

10年間返済額の1/12

70,000円

15最終返済年月

2037年3月

26賃貸戸(室)数

1戸(室)

18完済(予定)年月

20年月月

8借入先

〇〇ファイナンス

銀行借入

名義人

申込人

収入合算者

不動産担保設定

●有担保

〇無担保

完済(予定)有無

〇予定無

●予定有

〇完済済

13当初借入金額

10,000万円

16現在借入残高

9,000万円

14当初借入日

2017年9月5日

10年間返済額の1/12

50,000円

15最終返済年月

2037年9月

26賃貸戸(室)数

1戸(室)

18完済(予定)年月

20XX年9月

24 不動産担保設定

お借入れの対象となっている賃貸中または賃貸予定の住宅に対して、抵当権等の担保権設定の有無について、該当する項目をご選択ください。

25 建物の種類

建物の登記事項証明書の表題部の「①種類」について、該当する項目をご選択ください。
該当するものがない場合はその他を選択し、()内にご記入ください。

※記載のない番号については、「1 諸費用ローン」、「2 月払い等のお借入れ・カードローン」および「3 クレジットカードによるお借入れ・カードローン」欄を参照してください。

5 地代・家賃(今回取得する住宅へ入居した後も継続して支払う地代・家賃がある場合)

27区分

●地代

〇家賃

28名義人

●申込人

〇収入合算者

29支払月額

30,000円

27 区分(地代・家賃)

今回取得する住宅へ入居した後も継続して支払う地代または家賃がある場合は、以下を参考に該当する区分をご選択ください。

- 地代: 今回取得する住宅の敷地が借地である場合の賃料です。
- 家賃: 親族居住用住宅もしくはセカンドハウスを取得する場合またはお申込人もしくは収入合算者が単身赴任者の場合の自宅家賃等です。

22 カード契約年月

実際の借入日ではなく、クレジットカードを契約した年月をご記入ください。

23 完済(予定)有無

- 予定無: 今回取得する住宅へ入居した後も継続してお支払いをする場合にご選択ください。
- 予定有: 今回の借入申込みの住宅ローンの契約手続き時までに借入金を完済する場合にご選択ください。また、契約手続き時までに当該お借入れを完済したことを証する書類を金融機関に提出いただき、完済を確認させていただきます。

(注) 完済予定のお借入れの完済原資を「8 完済予定のお借入れがある場合の完済原資」にご記入ください。

- 完済済: お借入れについて既に完済されている場合にご選択ください。

26 賃貸戸(室)数

共同住宅・居宅など、複数の種類が併記されている場合はその他を選択し、()内にご記入ください。

26 賃貸戸(室)数

現在賃貸中または賃貸予定の住宅の戸(室)数をご記入ください。(例: 12室のアパートを保有している場合は12室、1室の投資用マンションを保有している場合は1室等)

26 賃貸戸(室)数

共同住宅・居宅など、複数の種類が併記されている場合はその他を選択し、()内にご記入ください。

26 賃貸戸(室)数

共同住宅・居宅など、複数の種類が併記されている場合はその他を選択し、()内にご記入ください。

26 賃貸戸(室)数

共同住宅・居宅など、複数の種類が併記されている場合はその他を選択し、()内にご記入ください。

26 賃貸戸(室)数

共同住宅・居宅など、複数の種類が併記されている場合はその他を選択し、()内にご記入ください。

28 名義人

お申込人および収入合算者のうちお借入れの契約名義人となっている方をご選択ください。

29 支払月額

支払月額または年間支払額の1/12の金額をご記入ください。

6 1～4のお借入れ及び5の地代・家賃の合計(今回のお申込みの住宅ローンのご契約手続き後も返済を継続するお借入れ及び地代・家賃の合計)

30件数(自書)

4件

31現在借入残高の合計(自書)

1,780万円

32年間返済額の1/12の合計

1,735円

30 件数

お申込みをする方が、ご記入ください。「2 月払い等のお借入れ(※「携帯割賦」は除く)」、「3 クレジットカードによるお借入れ・カードローン」および「4 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」のうち完済予定無をご選択いただいたお借入れの件数並びに「1 今回取得する土地、建物に係る諸費用ローン」および「5 地代・家賃」の合計件数をご記入ください。記入例の場合、㊸、㊹、㊺、㊻の4件となります。

31 現在借入残高の合計

お申込みをする方が、ご記入ください。「1 今回取得する土地、建物に係る諸費用ローン」の「当初借入予定金額」並びに「2 月払い等のお借入れ(※「携帯割賦」は除く)」、「3 クレジットカードによるお借入れ・カードローン」および「4 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」のうち完済予定無をご選択いただいたお借入れの「現在借入残高」の合計金額をご記入ください。記入例の場合、㊸の当初借入予定金額200万円、㊹の現在借入残高180万円および㊺の現在借入残高1,400万円の合計1,780万円となります。

7 事業用のお借入れ(事業を営んでいる方で、個人名義のお借入れ(賃貸住宅に関するもの以外)がある場合)

3借入先

〇〇銀行

4名義人

●申込人

〇収入合算者

33借入金種類

〇運転資金

●設備資金

〇リース

〇その他

34借入金用途

××の機材購入

23完済(予定)有無

●予定無

〇予定有

〇完済済

13当初借入金額

600万円

16現在借入残高

300万円

14当初借入日

2016年8月10日

10年間返済額の1/12

64,000円

15最終返済年月

2044年7月

36不動産担保設定

〇有担保

●無担保

33 借入金種類

以下を参考に該当する種類をご選択ください。

- 運転資金: お借入れが事業用の運転資金のローンの場合にご選択ください。
- 設備資金: お借入れが事業用の設備資金のローンの場合にご選択ください。
- リース: お借入れが事業用の機械や設備のリースの場合にご選択ください。
- その他: お借入れが上記のいずれにも該当しない場合にご選択ください。

※記載のない番号については、「1 諸費用ローン」、「2 月払い等のお借入れ・カードローン」および「3 クレジットカードによるお借入れ・カードローン」欄を参照してください。

8 完済予定のお借入れがある場合の完済原資

37完済原資

〇預貯金

〇贈与金

●住宅売却代金

38内容(金融機関・預金種類など)

媒介契約書の売却予定額

39金額(※)

800万円

完済原資

●預貯金

〇贈与金

〇住宅売却代金

内容(金融機関・預金種類など)

〇〇銀行 普通預金

金額(※)

1,300万円

37 完済原資

「2 月払い等のお借入れ(※「携帯割賦」は除く)」、「3 クレジットカードによるお借入れ・カードローン」および「4 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」のうち完済予定有をご選択いただいたお借入れの「現在借入残高」がある場合に、その完済原資について、以下を参考に該当するものをご選択ください。その他を選択された場合は、()内に完済原資の種類を具体的に記入ください。

- 預貯金: お申込人または収入合算者名義の預貯金を完済原資とする場合にご選択ください。
- 贈与金: 親族等からの贈与金を完済原資とする場合にご選択ください。
- 住宅売却代金: 住宅を売却して完済原資とする場合にご選択ください。
- その他: 上記のいずれにも該当しない場合に選択いただき、()内に完済原資の種類を具体的に記入ください。

32 年間返済額の1/12の合計

「1 今回取得する土地、建物に係る諸費用ローン」の「年間返済額の1/12」の合計金額、「2 月払い等のお借入れ(※「携帯割賦」は除く)」、「3 クレジットカードによるお借入れ・カードローン」および「4 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」のうち完済予定無をご選択いただいたお借入れの「年間返済額の1/12」の合計金額並びに「5 地代・家賃」の「支払月額」の合計をご記入ください。記入例の場合、㊸の年間返済額の1/12の7,921円、㊹の年間返済額の1/12の65,667円、㊺の年間返済額の1/12の70,000円および㊻の支払月額30,000円の合計173,588円となります。

34 借入金用途

お借入れの用途について、具体的にご記入ください。

35 返済方法

お借入れの返済方法について、該当する項目をご選択ください。また、割賦返済をご利用の場合は、「10 年間返済額の1/12」欄に金額をご記入ください。

36 不動産担保設定

事業用のお借入れに対して、抵当権等の担保権設定の有無について、該当する項目をご選択ください。

38 内容(金融機関・預金種類など)

完済原資の内容について、以下を参考に記入ください。

- 完済原資を預貯金とした場合: 金融機関名および預金種類をご記入ください。
- 完済原資を贈与金とした場合: 誰からの贈与かをご記入ください。(例: 親からの贈与等)

39 金額

完済原資の金額をご記入ください。
なお、「金額」欄の合計は、「2 月払い等のお借入れ(※「携帯割賦」は除く)」、「3 クレジットカードによるお借入れ・カードローン」および「4 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」のうち完済予定有をご選択されたお借入れの「現在借入残高」の合計金額以上となっているかをご確認ください。
記入例の場合、金額欄の合計は、㊹の現在借入残高1,000万円、㊺の現在借入残高98万円および㊻の現在借入残高900万円の合計1,998万円以上の金額となっていることをご確認ください。